

『多様な文化資源の 活用と広域観光』 尾道松江線開通

地域ミュージアムと広域観光研究会

<http://www.chiiki-museum.org>



2-18



高速道路・尾道松江線の
開通に向けた観光振興のために

地域ミュージアムと広域観光研究会

～高速道路・尾道松江線の開通に向けた観光振興のために～

2013 / 2 / 18 [月]

研究会 13:00～ 無料

交流会 17:20～19:00 会費¥3,000

場 所 広島商工会議所 3F 307 会議室

広島市中区基町 5-44

◎ ご参加の申し込み方法は、裏面をご覧ください。

高速道路・尾道松江線の整備が進められており、平成25年3月に松江～三次間が開通します。高速道路によってつながること、山陽地域と山陰地域とがより身近な存在となつてきます。これを契機に、「沿線地域がもつ多様な観光文化資源を、有機的にネットワークすることにより、広域的な観光圏を形成」することが可能となつてきます。地域博物館活性化実行委員会では、ミュージアム連携により魅力ある旅行プラン創出を考えています。この度、関係諸機関の皆様とともに実践的な観光事業について論及し、高速道路の利用促進と、地域での観光創出に取り組んで参りたいと思えます。この研究会が、地域の未来を拓く広域観光を創るスタートになることを願っています。

Program

《 研究会 》

12:30~

受付開始

13:00~13:10

開会挨拶

主催者挨拶：藤原 洋氏
(地域博物館活性化実行委員会委員長)
来賓挨拶：小橋 雅明氏
(国土交通省中国運輸局長)

13:10~14:10

基調講演

「多様な文化資源が地域の未来を拓く！観光立国時代における地域ミュージアムの役割」

石森 秀三氏
(北海道大学観光学高等研究センター長)

14:10~14:30

高速道路の利用促進に関する提案

藤原 洋氏

14:30~14:50

広域観光旅行商品プレゼンテーション

松本 秀信氏：観光プロデューサー

14:50~15:00

《 休憩 》

15:00~16:00

パネルディスカッション

「高速道路と地域文化を活かした広域観光」

《 パネリスト 》
金子 修久氏
(国土交通省中国運輸局企画観光部長)
市村 良三氏
(小布施町町長)
大越 貴之氏
(NPO 法人銀座ミツパチプロジェクト 監事兼都市農村交流担当)

《 コーディネーター 》

藤原 洋氏

16:00~17:00

フリートーク

《 進行 》 藤原 洋氏
《 コメンテーター 》 石森 秀三氏

《 交流会 》

17:20~19:00

交流会

広島商工会議所
地下レストラン「メルキュール」

松本秀信氏 観光プロデューサー

神奈川県生まれ。19歳で世界自転車旅行に出発。トータル地球四万キロメートルを走破。24歳の時、アフリカより帰国。その後、旅行会社にて、特定の興味・関心をテーマとしたSIT(Special Interest Tour)プログラムの企画プロモーションを担当。訪れた国は、アフリカ、南米、南極、ヒマラヤを含む世界の山岳エリア60ヶ国。帰国後、過疎の村において観光事業を推進。森林セラピーやクライムヒルを導入して新たな誘客を実現した。現在、NPO法人アースワークスソサエティ理事。

Profile

石森秀三氏



北海道大学観光学高等研究センター長／北海道大学大学院観光学創造専攻教授

1945年、神戸市生まれ。甲南大学経済学部卒業。オークランド大学大学院に留学後、京都大学人文科学研究所研究員、国立民族学博物館教授、同博物館文化資源研究センター長などを経て、2006年から現職。観光立国懇談会委員(内閣府)、文化審議会企画調査会会長(文化庁)、国土審議会専門委員(国土交通省)、広域・総合観光集客事業運営委員会委員長(経済産業省)、地域資源活用促進調査委員会委員長(中小企業庁)などを歴任。大平正芳記念賞を受賞。著書・編著書に『観光の20世紀』、『大交流時代における観光創造』、『ヘリテージ・ツーリズムの総合的研究』など。

金子修久氏



国土交通省 中国運輸局 企画観光部長

1970年広島県生まれ。1993年運輸省に入省。運輸政策局及び鉄道局を経て、2000年、建設省建設経済局調整課調整官、2001年には国土交通省総合政策局国土環境・調整課調整官、翌年、横浜市都市計画局都市企画部企画調査課担当課長となる。2004年に環境省環境管理局自動車環境対策課課長補佐、2006年、国土交通省総合政策局観光資源課長補佐、2008年、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 総務部総務課長、2010年に国土交通省大臣官房企画官を経て2011年より現職。

市村良三氏



小布施町 町長

1948年、長野県生まれ。1973年、慶應義塾大学法学部を卒業後、ソニー(株)に入社。1980年に(株)小布施堂に入社し、町並み修景事業などを展開。1994年、まちづくり会社「ア・ラ・小布施」を設立。住民主体のまちづくり運動を手助け、2003年に代表取締役役に就任。同年、内閣府・国土交通省の「観光カリスマ百選」に認定された。2004年まで、(株)小布施堂及び(株)榎一市村造場の取締役を務めたほか、小布施町文化観光協会長としてもまちづくりに寄与。2005年より現職。2009年、国土交通省・国土審議会政策部会委員、2010年、内閣府・新しい公共円卓会議構成員に任命。

大越貴之氏



NPO 法人銀座ミツパチプロジェクト 都市農村交流担当

1971年東京都生まれ。1995年、早稲田大学教育学部を卒業後、大日本印刷株式会社に入社。1996年より株式会社日本計画機構において、地域活性化コンサルタント業務に従事する。2003年、有限会社地域システム創造研究所を設立し、代表取締役に就任。現場主義の視点から、主に都市農村(地域間)交流を活かした地方活性化事業に従事。NPO法人銀座ミツパチプロジェクト監事兼都市農村交流担当。農業生産法人株式会社銀座ミツパチ取締役兼福島担当。一般社団法人日本フロンティアネットワーク理事。

藤原洋氏



全国地域ミュージアム活性化協議会 事務局 局長理事

1944年島根県生まれ。1963年、吉田村役場に入庁。第3セクター・株式会社吉田ふるさと村、次いで1998年に財団法人鉄の歴史村地域振興事業団を設立し、専務理事に就任。この間、一貫して「鉄の歴史村」づくり事業に取り組む。その後、地域の未来のための研究機関・株式会社シーズ総合政策研究所を設立。「文化と産業のパートナーシップ」を理念とした地域づくりに取り組んでいる。サントリー文化財団の支援により「市町村合併後のミュージアムと地域活性化」について3年間の共同研究を経て、2011年「全国地域ミュージアム活性化協議会」を設立し、事務局 局長理事に就任。

[参加申込書]

お名前	ご所属
お電話番号	E-Mail
ご参加内容	・研究会(人数: 名) ・交流会(人数: 名) ※ご参加ご希望の会に○印をつけてください。

FAX: 0854(74)9057

E-Mail: takaki@csri.jp

[お申込み / お問合せ先] TEL:0854(74)9058 (地域博物館活性化実行委員会 / 高木・園山)

〒690-2801 島根県雲南市吉田町吉田2621番地

※申込締切 2/15(金) (定員になり次第、締め切らせていただきます)